

## 情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 体表面光学式トラッキングシステム使用時における乳房照射固定具の検討

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 荻野和功

[研究責任者] 山田和成 (放射線治療科・医師)

[研究の概要]

■ 目的・方法 (研究期間も含む)

研究期間：実施承認後～2021年11月30日

目的：乳房温存照射時の固定具改良の検討

方法：既存情報を用いた後ろ向き観察研究 (体表面光学式トラッキングシステム使用時における従来型固定具と改良型固定具の位置再現性を検討する)

■ 対象となる患者さん

2018年11月～2020年5月に乳房温存療法術後照射を放射線治療装置VersaHDで受けた方

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：放射線治療記録 (各症例の照射毎の体表面光学式トラッキングシステム (Catalyst) による位置座標記録とCBCT照合時の位置座標記録)

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

放射線治療科 山田和成

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971